



# 教育委員会会議 令和2年12月定例会 会議録

(13:30)

## 1. 開会

市民憲章唱和

## 2. 教育長あいさつ

## 3. 会議録の署名者の件について

津山市教育委員会会議規則第15条第2項の規定による

## 4. 前回会議録の承認

全員賛成

## 5. 教育長等の報告

なし

## 6. 【取組の報告】通級指導教室・院内学級のICT活用について（学校教育課）

～ 資料により説明 ～

## 7. 議事

### (1) 議案

#### ①津山市いじめ問題専門委員会委員の委嘱について（学校教育課）

概要説明（資料7-1-1）

津山市いじめ問題専門委員会規則第3条から第5条の規定に基づき、委員を委嘱するものです。この度は委嘱期間の終了によるもので、引き続き前任と同じ3名に委嘱を行います。

全員挙手－原案通り可決承認

#### ②津山市教育相談センター鶴山塾運営委員会委員の委嘱及び解嘱について（次世代育成課）

概要説明（資料7-1-2）

津山市教育相談センター鶴山塾運営委員会規則第3条及び第4条の規定に基づき、津山市教育相談センター鶴山塾運営委員会委員を委嘱及び解嘱します。この度は津山青年会議所の役員の変更に伴うもので、退任された國米委員の解嘱を行い、新任された芦田委員に委嘱を行うものです。委嘱期間は令和3年1月1日から令和4年5月31日までとなっております。

全員挙手－原案通り可決承認

### (2) 協議

#### ①「学校におけるスマホ等の取扱い」に関する指導指針の一部改訂について（学校教育課）

概要説明（資料7-2-1）

今年7月に、学校における携帯電話の取扱い等の見直しについて、国から通知されました。近年、児童生徒への携帯電話の普及が進んでいることや緊急時の連絡手段として活用することへの期待を踏まえ、今まで原則持ち込み禁止として、個別の状況に応じて例外的に認めていた学校への携帯電話の取扱いを見直す内容のもので、具体的には、中学校において、一定の条件を満たした上で、持ち込みを認めることが追加されたものです。これを踏まえ、本市においても、校長会からの意見を聞きながら、平成21年に策定した指針の見直しを進めた結果、これまでの方針を大きく変更せず、今までどおり原則持ち込み禁止とし、例外的に認める取扱いとしました。これは、SNS等での生徒同士のトラブルや1日のスマホの使用時間が増加していること、家庭でのルール作りが十分でないという本市の状況を勘案した結果、国の示す一定の条件を満たす状況にはなっていないと判断したものです。ただし、国の改訂に合わせて本市の指針も、一部の文言の修正や児童生徒が主体的に情報モラルを学ぶ工夫をすること、家庭での指導に関する事項を追記する等の改訂を行いました。

### (3) 報告

#### ①令和2年度12月補正予算について（教育総務課）

概要説明（資料7-3-1）

12月議会に提出した予算案について報告いたします。先般終了した議会において、既に承認されております。主な内容については、人件費の補正です。教育総務課及び保健給食課は、職員及び会計年度任用職員の人件費の補正です。学校教育課は、県の受託事業について、県補助金内示に伴う増額補正を行っています。これにより、スクールヘルパーや登校支援員等の活動時間がより多くなり、これまで以上に活動ができるようになるものです。

#### ②令和2年度12月定例会の質問答弁について（教育総務課）

概要説明（資料7-3-2）

12月議会で教育委員会・こども保健部に関連する質問と答弁をまとめましたので、質問いただいた内容について報告いたします。また、課題として残ったものについては、今後対応していく考えです。

まず、政岡議員からは、東京学芸大との取組の進捗状況についてお尋ねいただきましたので、現在、東小学校や津山西中学校で進めている取組の内容を報告しています。高橋議員からは、修学旅行の代替行事に関する質問をいただきました。また、スクールヘルパー配置事業、学力調査、親学講座の内容に関する質問やコミュニティスクールの準備状況、Google for Educationの教員向け研修の進捗状況等についても質問をいただき、それぞれ答弁しております。田口議員からは、児童生徒の問題行動に関する質問をいただき、問題行動の原因等を答弁しています。河村議員からは、就学援助制度やインクルーシブな子育て環境整備について、また、美見議員からは、少人数学級について質問をいただき、それぞれ本市の考え方等をお答えしております。三浦議員からは、制服や情報発信のあり方についての質問にお答えしており、秋久議員からは、給食の主食であるごはんについて、胚芽精米の使用をご提案いただきました。村田議員からは、押印の省略についての質問に対し答弁しています。中村議員からは、ジェンダーに関連した制服や多目的トイレの状況について質問をいただき、資料のとおりお答えしております。津本議員からは、給食の食材として地元産食材の使用状況や食物アレルギー対応について質問をいただきました。

冒頭にも申しましたが、残った課題については、それぞれの課において解決に向けて取り組んでいく考えです。

こども保健部では、河村議員からインクルーシブな子育て環境整備について質問をいただきました。幼稚園・保育園等では、障害の有無に関わらず、同じ場でともに学ぶことができるよう、必要に応じて人員配置を行っており、職員のスキルアップのため、公立・民間園の合同研修会を実施していると答弁しています。また、吉田議員からは、公立幼稚園の運営状況と課題についての質問がありました。東西幼稚園の総事業費、本年度の運営状況、公立幼稚園ならではの施策等についての質問に対し、工事の内訳や幼稚園の質向上のための研究の推進と成果の実践に重点を置いて取り組んでいるという事を答弁しています。また、幼稚園の応募状況やつやま西幼稚園の空き教室や特別支援教育のための「にじの部屋」に関する質問をいただき、答弁しています。

#### ③合同訓令・合同告示について（教育総務課）

概要説明（資料7-3-3）

合同訓令・合同告示は、市長部局・教育委員会・水道局の全庁的なルールを定めるものです。今回報告するものは、主に会計年度任用職員制度導入による改正や、機構改革に伴う組織等の名称や組織の充て職の変更による改正となっております。訓令の改正については、市長部局・教育委員会・水道局が合同で行ったものが22件、市長部局・教育委員会が合同で行ったものが5件となっており、告示の改正については、市長部局・教育委員会・水道局が合同で行ったものが2件となっております。

#### ④公立幼稚園の入園募集状況について（こども保育課）

概要説明

来年度の公立幼稚園の入園募集状況について説明します。

つやま東幼稚園は、3歳児20名、4歳児32名、5歳児38名の合計90名で、つやま西幼稚園は、3歳児14名、4歳児22名、5歳児24名の合計60名となっており、2園合わせて150名という状況です。現在、

保育園の募集も始まっており、入園調整を行っているところで、育児休業中や求職中の保護者に幼稚園を紹介しているところです。幼稚園の応募が少なくなった原因としては、昨年10月からの保育無償化の影響があると考えています。また、保育園と比べて保育時間の短い公立幼稚園は、保護者の希望にも影響しているのではないかと考えています。

## 8. その他

### (1) 各課からのお知らせ

#### ①給食だより、12月イチオシ！給食レシピについて（保健給食課）

12月の給食だよりとイチオシ給食レシピを発行しました。すでにホームページにも掲載しております。給食だよりでは、寒さに負けない体を作ろうと題して、基本事項ではありますが、感染症対策にもなるポイントを紹介しています。イチオシ給食レシピでは、魚のゆずみそがけを紹介しています。本年度は親子料理教室が実施できなかつたため、給食献立の中から動画を作成し発信もしています。

#### ②津山市教育委員会通信（1月号）について（教育総務課）

津山市教育委員会通信1月号を作成しました。冒頭には教育長のあいさつを掲載し、教育委員の皆様に参加していただいた学校施設等の訪問の記事も載せております。また、裏面はGIGAスクール構想の整備状況についての記事となっています。児童生徒用端末を各学校へ順次納品し、ネットワーク工事が終わり次第、学校での使用が開始できることをお知らせしています。また、教員研修の様子を掲載し、来年度に向けてしっかりと準備を進めている状況をお知らせする内容となっています。

#### (2) 次回定例会の開催について

教育委員会規則に毎月第4木曜日が定例会開催日となっていますが、次回定例会は令和3年1月28日(木)午後1時30分から開催します。

全員賛成により決定

#### (3) その他

## 8. 閉会

(14 : 53)